

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	沖縄中部療育医療センター 放課後等デイサービス アラジン			
○保護者評価実施期間	R8年4月20日		～	R8年5月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	26
○従業者評価実施期間	R8年5月20日		～	R8年5月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	R8年5月25日			

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者送迎のため、情報共有を細かく行うことができる。	保護者からの困り感を聞き取ることができ、多職種(医師、看護師、リハビリ、保育士)で協力して行っている。 保護者さんも室内に入ってもらい実際に活動の様子を見てもらう、一緒に参加してもらっている。	・職員からの声掛けで中に入ってもらうことが多いため、保護者さんが気軽に中に入ってもらえるよう今後も声掛けを行い、利用児さんの情報共有を行っていく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流の場が少ない(放課後児童クラブや児童館との交流、地域のほかのこどもと活動する機会)	医療ケア児も多く散歩へ行けていない。室内やベランダでの活動が主となっている。	その日の利用者さんの体調を確認し活動の中で近くの公園に散歩へ行くことから始め地域との関わりをもっていく。
2			
3			